

令和元年度 第2回 宮崎市子ども・子育て会議 子育て支援推進部会
議 事 概 要

令和2年1月23日(木)13:00～14:40
宮崎市教育情報研修センター 大研修室

1. あいさつ 子ども未来局長

2. 議事

(1) 部会長、副部会長の決定について

以下のとおり、部会長、副部会長を決定した。

部 会 長：(特定非営利活動法人みやざき子ども文化センター 代表理事) 片野坂 千鶴子 委員

副部会長：(宮崎県中央福祉こどもセンター センター長) 天 辰 晋一郎 委員

(2) 「第二期宮崎市子ども・子育て支援プラン」(素案)について

【事務局説明】子育て支援課

・第二期プラン(素案)の「第5章 子ども・子育て支援事業計画」のうち、「地域子ども・子育て支援事業」について概要説明。(1 利用者支援事業 ～ 7 子育て援助活動支援事業)

—委員からの質問・意見等—

(委 員) 国が「子育て世代包括支援センター」を作りなさいと言っているのは、「場所」を作りなさいということではなく「システム」のことだと思うのだが、結局、今は、すでにあるものに職員を配置して拡充したという話に終始しているように思う。それで、利用者はわかるのだろうか。利用する方が、ここに行けば何でも相談できるというものにはなっているとよいのだが。

(委 員) 子どもの数は減っていくことが見込まれるため、数字だけ見ると積極的な計画ではないように見えてしまうけども、それも止むを得ないと思う。ただ、そのような中でも、もう少し必要な取組や新しい取組というものはないものかと思う。市民意識調査を受けての対応等があってもよいのでは。

例えば、「ショートステイ」について、児童養護施設においては、措置や一時保護との兼ね合いがあるのは承知しているが、実績に基づいて需要量を見込んでいるような計画になっているけれども、これは目標というより実績に基づく最低値なのではないかと思う。実際には、もっとニーズはあると思うので、ここをもう少し伸ばすための対応を検討するとか、そういう取組があってもよいのではと思う。

現状は、できないから受入できませんとお断りしているという状況だと思うので、そこを何とか改善するようなご検討をいただければと思う。

(委員)「5 養育支援訪問」について、この数字でいけるのかなと思う。すくい上げられていない部分があるのではないかと。私のところに来ている子どもで、発達障がい、叫び、泣き喚いているという子もいるのだが、拾い上げきれていないのではないかと。

(委員)要保護児童対策地域協議会について、実務者会議には小児科医は入っているのか？性虐待のケースについては、小児科も入らないと難しいと思うので、小児科医に入ってもらってもよいと思う。

【事務局説明】子育て支援課

・第二期プラン(素案)の「第5章 子ども・子育て支援事業計画」のうち、「地域子ども・子育て支援事業」について概要説明。(8-1 一時預かり事業(幼稚園) ～ 12 実費徴収に係る補足給付を行う事業)

－委員からの質問・意見等－

(委員)「10 病児保育事業」について、量の見込みや平成30年度の実績値に対して、令和2年度以降の供給(確保方策)が大幅に上回っているのだが、現実的に可能な数値なのか。

(事務局)確保方策に掲げている「7,452人/年」という目標値については、現在の実施施設において、年間に受入れることが可能な人数となっている。例えば、定員4人の施設が10日間開設したら40人として数えるという方法で、定員の年間累計値を積上げている。よって、感染症が流行した際に、一時的に需要が膨らんだ際には、受け入れきれないという状況も時点的には起こりうる。

一方、量の見込みの数値については、これまでの利用実績をベースに推計している数値となっている。

(委員)放課後児童クラブについては、現状として、低学年優先ということもあるので、希望しても受入が難しいのではないかとということで、諦めている部分もあるのではないかと。低学年中心になるのは止むを得ないと思うが、非常に大事な事業なので、更にこれを拡充していけると良いと思う。

(委員)私の地域の保育園で、保育士が足りていないという話を聞いた。保育士確保については、なかなか簡単にはいかないのと思うが、現状として、市内でどのぐらい保育士が不足しているのか？

(事務局)不足する保育士の実数については、把握していないところだが、定員確保のために、市としても、移住保育士や潜在保育士の確保、保育士向けの就職説明会などを行って保育士確保に努めている。

(委員)園に聞いた話では、宮崎の養成校で資格取得した保育士が県外に流れてしまうという

状況があるようだ。少しでも、宮崎で養成した保育士が地元に残ってくれるように、市にもご検討をお願いしたい。

(委員) 関心が高いのは、やはり保育士確保と病児保育や一時預かり事業。このあたりの施策(事業)を力を入れてがんばってもらいたいと思う。

(委員) 困った時の預け先というのが大事だと思う。何かあったときに一時的に預けるところやショートステイが確保されていないと、この困っている人たちはどうになってしまうのだろというのが気になる。

3.閉会